

2024年度

事業報告書

自 2024年5月1 日
至 2025年4月30日

公益財団法人AOKI財団

I. 事業概要

当財団は、生徒・学生を対象に、学業・人物共に優秀な者に対して奨学援助を行い、もって国際社会に貢献する人間性豊かな人材を育成し、我が国の教育の発展に寄与することを目的としています。

2011年の設立以降、14年目を迎えた当財団は、「ながの視察団 AOKI咸臨丸」事業、「AOKI塾」事業および「AOKI起業家育成プロジェクト」事業の教育振興活動を通じて、我が国の教育の発展に寄与してまいりました。

当期の事業活動状況は以下の通りです。

II. 事業の活動状況

1. 「ながの視察団 AOKI咸臨丸」事業

長野から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目的に、日本を背負い、日本をより良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、さまざまな経験の機会を提供し卓越した国家経営者の輩出の土台とするため、第8期「ながの視察団 AOKI咸臨丸」事業を継続いたしました。

第8期の研修生16名に対して、2023年8月より当期の2024年11月まで毎月1回の研修、2024年3月と8月には海外研修を実施し、12月には修了式を実施いたしました。

以下、当期の研修内容となります。

① 毎月1回原則第4日曜日に、長野市あるいは松本市にて、社会人基礎力を向上させる目的で、個人実習、課題討議、チーム活動、英語での授業などを組み合わせて実施しました。また、12月の修了式にプレゼンテーションを実施する政策提言の策定に向けて、グループごとにディスカッションを行いました。

7月の研修会では阿部長野県知事との対話会を実施いたしました。対話会では、我が国が抱える課題に対し求められる政策のプレゼンテーションと2050年の長野県の姿、求められる政策についてのディスカッションを行いました。

② 2024年8月3日(土)から8月11日(日)にかけて、スウェーデン・オランダ視察研修を実施しました。

海外視察研修内容は以下になります。

スウェーデン・ストックホルム

・市内視察

ガムラスタン/ノーベル賞博物館/ヴァーサ博物館/ストックホルム市庁舎

フライシュセツ(民間のユースセンター)/ドロットニングホルム宮殿

・企業訪問および講義・ワークショップ

持続性ある社会づくりに向けたスウェーデン企業の取り組み(パー・ラーションズ氏)

ライフサイエンスに関するオンコペプチド社の取り組み(ヤコブ・リンドバーク氏)

リーダーシップについてワークショップ(レナ・アルフレディウス氏)

マインドフルネスについてのワークショップ(ペ・ローケ氏)



ノーベル賞博物館



リーダーシップについてのワークショップ

オランダ・アムステルダム

・市内視察

これがオランダ～究極の5Dフライト体験/アムステルダム運河博物館/運河クルーズ

・企業視察と講義・ワークショップ

オランダの歴史とカルチャーについて(ヤン・ガシオ氏、レフコ・ヴァンメーガン氏)

グリーンビレッジ(「環境問題の解決策」を研究するための実験場)視察

オランダ・アイントホーフェン

・フィリップス博物館

・企業視察と講義・ワークショップ

フード・ファーム(農業について実験、研究しているベンチャー企業)視察

クロスカルチャーについてワークショップ(ルド・ホフ氏)



グリーンビレッジ



フィリップス博物館

③ 2024年12月22日(日)の修了式では、1年5ヶ月の成果発表、政策提言のプレゼンテーションを実施いたしました。



政策提言のプレゼンテーション



次期におきましては、第9期の募集および選考、9月の結成式後は毎月の研修と3月の海外視察を予定しております。

2. 「AOKI塾」事業

さまざまな体験を通じて学びを深め、向上心を深めるための活動資金として奨学金を支給する「AOKI塾」事業を引き続き実施いたしました。

第6期「AOKI塾」

第6期「AOKI塾」の奨学生に対し2年目の支給期間が2024年8月に終了したタイミングで、奨学金活用の活動報告書を提出していただきました。

第7期「AOKI塾」

2024年7月1日(月)から同年8月9日(金)にかけて、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の中学生を対象として第7期「AOKI塾」の募集を行いました。書類審査の結果、長野県22名、新潟県2名、富山県1名、石川県5名、計30名の研修生を選抜し、2024年9月より2025年8月までの1年間分として、一人12万円の奨学金を支給いたしました。

次期におきましては、中間報告会の開催および2年目の奨学金を支給予定です。

3. 「AOKI起業家育成プロジェクト」事業

日本におけるスティーブ・ジョブズを育てることを目的に、横浜市在住および横浜市内の公立私立中学校に在学中の中学生を対象に起業家教育を行い、将来、日本はもちろん世界で活躍する企業家を育てる「AOKI起業家育成プロジェクト」事業を特別後援いたしました。

同事業は「AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会」を運営母体として、横浜市教育委員会、横浜国立大学成長戦略研究センター、一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会にご後援をいただき、Space BD株式会社の全面的な協力のもと実施されました。

第6回「AOKI起業家育成プロジェクト」

第6回「AOKI起業家育成プロジェクト」は、2024年5月1日(水)から同年6月3日(月)にかけて募集を行い、第1次書類審査、第2次オンライン面接、第3次面接審査を経て、計12名(男性7名、女性5名)の研修生を選抜いたしました。

2024年7月28日(日)に横浜市にて導入研修および結成式を開催いたしました。

以下、当期の研修内容となります。

- ① 8月3日(土)、4日(日)の1泊2日で、野外での身体的な活動を通じて自己理解を深め、互いの起業への想いを共有しながら団結力を高めることを目的に野外フィールド活動を実施しました。
- ② 毎月1回集合し、北川達夫先生(星槎大学大学院教育学研究科客員教授)の「人間力編」特別講座、ビジネスプランの策定に向けてのワークショップ等を実施いたしました。
- ③ 2025年3月27日(木)から4月1日(火)にかけて、アメリカ合衆国視察研修を実施しました。海外視察研修内容は以下になります。

ニューヨーク視察

・ニューヨーク市内視察

911メモリアル&ミュージアム/ウォール街/ブロードウェイにて「ライオンキング」鑑賞
ロックフェラー・センター/5番街/セントパトリック教会

- ・AOKIニューヨークオフィス訪問
責任者清水ひかるさんの講義およびミーティング
- ・国際連合本部ビル訪問
見学ツアーの参加
- ・JETROニューヨーク事務所
ニューヨークのスタートアップ・エコシステムについての講演(事業開発ディレクター 中嶋氏)



ブロードウェイ



JETROニューヨーク事務所

サンフランシスコ・シリコンバレー視察

- ・サンフランシスコ市内視察
ゴールデンゲートブリッジ/無人運転車「Waymo」乗車体験
- ・スタンフォード大学キャンパスツアー
- ・ショッピングモールにてイノベーションチャレンジ
- ・B-Bridge International CEO 榎本氏による講義、ワークショップ



無人運転車「Waymo」の乗車体験



榎本氏講義

次期におきましては、第6回の研修の継続、8月の海外研修および12月には修了式を予定しております。

4. 「AOKI咸臨丸」「AOKI起業家育成プロジェクト」合同OBOG会の開催

「AOKI咸臨丸」「AOKI起業家育成プロジェクト」OBOG会の開催

当期においては、2024年12月7日(土)に第2回OBOG会、2025年4月26日(土)に第3回OBOG会の計2回開催いたしました。

<目 的>

- ・OBOG同士の交流や、現状の進路や興味関心の情報の交換の場とする。
- ・「AOKI咸臨丸」と「AOKI起業家育成プロジェクト」の合同開催とすることで、刺激し合う場としての活用。
- ・OBOGの継続したフォローアップとOBOGを対象とした企画の告知の場とする。

<参加者>

- ・第2回 AOKI咸臨丸:21名 AOKI起業家育成プロジェクト:12名 合計:33名
- ・第3回 AOKI咸臨丸:32名 AOKI起業家育成プロジェクト:22名 合計:54名

<実施内容>

- ・自己紹介含む近況報告(第2回、第3回)
- ・希望者による近況報告、課題などのプレゼンテーション、ピッチ(第2回、第3回)
- ・外部の方による社会課題共感型プログラム(第2回)
- ・課題のプレゼンテーション内容に関するグループワーク(第3回)



次期におきましても、日程は未定ですが合同OBOG会を開催予定です。

Ⅲ. 管理部門

当財団の収入は、基本財産の運用収入、投資有価証券および定期預金の運用益で賄われております。同収入額は一定額であるため、効率的にかつ効果的に教育振興活動に貢献できるよう、諸管理活動については必要最低限度の支出にとどめ、評議員、理事および事務局の英知を集結して活動を実施してまいりました。

なお、引き続き、評議員、理事の方々は無報酬にてご参加いただきました。